

声の箱に対する回答

【令和3年7月1日～7月31日】

こころの医療センター

意見・提案の要約	回 答
<p>コロナで、うら方面へ行けなくなっているが、待ち時間が長く、正面の機械がいろいろ導入され、病院側の負担は減っているかもしれないが、患者の立場にたって考えてもらうと、自販機が、中にすぐ買える位置にあってほしい。のどがかわいてしかたない。</p> <p>7月も後半に入り毎日、昼、晩病棟内もかなり暑く感じます。体感だけではなく、心身一体、反応し、汗もたくさん出ます。</p> <p>で、そこで「？」なんですけど、何故この病院は夜中エアコンを止めるのでしょうか？ここ一応「病院」ですよ？もし夜中、患者が、熱中症にでもなったらどうするんでしょうか？多分ですけど節電のためにエアコン止めるんだと思うんですが、それって考え方おかしいと思うんです。今SNSを見ればよく理解できると思うんですが、空調をある程度つけっぱなしのほうが節電になるんです。</p>	<p>【総務課】 ご意見をいただき、ありがとうございます。ご不便をおかけして申し訳ありません。 現在の新型コロナウイルス感染症対策のため、自動販売機のある場所に行かれる際には、外から回っていただく必要があります。今後、状況を見ながら、通常通り、院内通路を通して自動販売機のある場所へ行けるよう検討してまいります。</p> <p>【総務課】 ご意見をいただき、ありがとうございます。空調に関しまして、不快な思いをさせてしまい、申し訳ありませんでした。 院内空調につきましては、空調エリアも大きく、使用電力量が大きいこともあり、夜間に節電のため停止させていただいておりますが、患者様の健康管理上、必要であると考えられる場合には状況をみて稼働させていただいております。 ご理解いただきますようお願いいたします。</p>

声の箱に対する回答

【令和3年7月1日～7月31日】

こころの医療センター

意見・提案の要約	回 答
<p>こんな小さなことで、この紙の使用はしたくはないのですが・・・病院のトイレでイライラさせられるってどういうことでしょうか？「ウォシュレット便座」について、水がなかなか出ない！！何回も座り直してあり得ない。今の日本って、コンビニをはじめ、スーパー、モール、色々な所がほとんど99%って言っていいくらい新しいウォシュレットの導入がされています。</p> <p>この病院はどうなんでしょうか？ウォシュレットがない。あっても故障だらけ。量販店で買えば、非常に安価で買えます。院長Dr.のポケットマネーで買えますよ！！それくらいの男気ないんですか？</p> <p>あまいくだものを出してください。</p> <p>パンを出してください。すごくおいしいから。</p>	<p>【総務課】 ご意見をいただき、ありがとうございます。トイレのご利用に関しまして、不快な思いをさせてしまい、申し訳ありませんでした。施設備品につきましては、限られた予算のなか、更新等、順次対応しており、迅速な対応はできませんが、今後の設備更新等の参考とさせていただきます。</p> <p>【栄養室】 ご意見ありがとうございます。果物は1日に1回は提供するようにしております。楽しみにお待ちしております。</p> <p>【栄養室】 ご意見ありがとうございます。パンにつきましては、誤嚥・窒息の危険があることから、金曜日選択メニュー対象者がパンを選択した場合のみ提供しております。ご理解いただきますよう、お願いいたします。</p>

声の箱に対する回答

【令和3年7月1日～7月31日】

こころの医療センター

意見・提案の要約	回 答
<p>食事について、これは、皆さま共通の話題です。自分は田舎出身なんで魚類は大好きで毎日のように色々な料理、味付けで美味しくいただいていた。しかしながら、どこの病院をさしおいてダントツ1位金メダルで食事の魚が生臭くて食べられる物ではないです。食事を作る責任者の人は何も感じないのでしょうか？この「食ロス」問題。栄養価を考え、作っているのは分かります。しかしながら、やはり多少のパフォーマンス的な物も思考していただきたいです。</p> <p>ただ給料をもらって作って残してきても捨てりゃいいや的な考え方はやめて頂きたいです。いくら加工品だからと言って食品の産地表示、種類を表示しなくて良いのは法で決まっていますけど、JaPaNeseの心としてその辺の配慮もしていただきたいです。院長、Drにも抜き打ちで味みしていただきたいです。</p>	<p>【栄養室】</p> <p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>魚の処理は酒や塩をふる、ドリップは捨て洗い流す、加熱温度を調整する、生姜を使い調理するなどし、魚の臭みをとる工夫をしております。</p> <p>季節の果物や行事食を時折取り入れ、パフォーマンスとまではいかないかもしれませんが、患者様に楽しんでいただけるよう献立を考えています。</p> <p>調理する側においても、残食が多いと心が痛みますので、残さず食べていただけるよう検討し食事を提供しています。</p> <p>また、提供している給食と同じ内容のものを、医師をはじめ、病院管理栄養士、委託業者栄養士が検食しています。</p> <p>食事は毎日3食欠かすことのできないものですので、できる限り患者様の意見も取り入れつつ提供してまいります。</p>